京城日報　朝刊

日泰理解と親善とを一層增進
廣田特派大使、聲明を發す

廣田特派大使

【バンコツク十二日同盟】廣田特派大使は十二日午後二時三十分より宿舍において日泰記者團と會見左の如き聲明を發した

聲明内容

今回本使は嚮に泰國政府の元勳パホン中將閣下を首班とする日泰同盟國親善使節團の特派によつて帝國に寄せられたる厚意に應へ併せて泰國朝野に同盟條約の成立を親しく慶賀するため帝國政府より特派大使として貴國に差遣せられたる次第であります　本日本使および矢田部大使以下使節團員一同畏くも攝政會議々長殿下に拜謁仰付けられ　天皇陛下より皇帝陛下に贈らせ給ふ國書を本使より捧呈致しましたるところ、殿下より懇ろなる御言葉と御祝詞とを賜りましたることは本使をはじめ全使節團の最も光榮とし、かつ感激に堪へないところであります、本使は泰國官民が長く平和と自主獨立の傳統を堅持し國際情勢の變轉常なきうちにあつて東亞の一角に毅然として光輝ある獨立を保持しあるひは政治の改革を斷行しあるひは經濟の發達に努め、或は文化の向上をはかり　國運の隆盛今回の　如きを齎されたる信念と決意と努力とに對して深く敬服するものであります、抑々實邦をして各々その所を得せしめもつて東亞の安定と興隆とをはかり、世界の恒久平和確立に寄與するは帝國不動の國是でありまして帝國が泰國の獨立自主を尊重しその國威の伸張を支援して參りましたのも皆これに基づくのであります　しかして泰國はつとに帝國の眞摯なる意圖に對して理解と同情とを示し殊に大東亞戰爭の勃發とともに逸早く帝國軍隊に諸般の便宜を供與して緒戰の進展を有利ならしめ、次で帝國との間に攻守同盟を締結し米英兩國に對して宣戰し爾來帝國と一心同體、共同の勝利に至るまで苦樂をともにする覺悟をもつて戰爭の遂行に貴重なる協力を致されてをりますのは帝國朝野の深く感銘し、且大いに多とするところであります、今次帝國の聖戰目的はたゞに帝國の存立を保全せんとするにとどまらず、東亞永遠の平和と安定とに對する一切の禍根を芟除して全東亞興隆の基を確立せんとするにあるのでありまして本使は高遠なる帝國の理想に對する泰國の理解と東亞興廢の重大時機に示されたる英斷と、しかして其等のよつてくる確固たる信念と高邁なる識見とに對して最高の敬意を表するものであります、かくて日泰兩國間に相互の獨立と主權の尊重の基礎の上に同　が成立致しましたることにより永き傳統を有する兩國友好關係がこれを中心として軍事、政治、經濟、文化など各般にわたつて益々強固緊密を加へ兩國相携へて東亞新秩序の建設に邁進して居りますことは洵に御同慶の至りでありまして、本使は今後も兩國が相互に相手方の地位と要望とに對する理解と同情とを以つて相協力するならば兩國の友好關係は永久に搖ぎなきことを固く信ずるものであります、本使はこの機會に泰國官民各位に深厚なる敬意を表しかつ貴國の國運の愈よ隆盛ならんことを祈念するとともに貴國滯在中兩國間の理解と親善とを一層增進せしむべき本使の使命達成に貴國官民より援助と協力とを與へられんことを切望してやまない次第であります

日滿兩軍の協力下
共匪徹底剿滅の鐵槌
突如京北作戰の火蓋

(Map labels: 滿洲國　張家口　延慶　北京　河北　天津　察哈爾省)

【冀察省境前線十一日同盟】北京北方滿蒙接壤の山岳地帶に蟠居し執拗なる蠢動をつづけつゝあつた共產軍を徹底的に捕捉殲滅し、更に同地區一帶の各僞縣政府の共產黨組織を徹底剿滅の鐵槌を下すべくわが各部隊は十日早曉を期し一齊に行動を開始、さらに滿洲國軍もこれに呼應して行動を起し日滿兩軍の緊密なる協力に　酷熱峻嶮の京北作戰の火蓋を切つた

【滿洲國境○○十一日同盟】十日早曉察哈爾省東部地區に突如行動を開始し　たわが松本、中松、服部の各部隊および滿洲國軍精鋭は行動開始後、折柄の炎熱下に峻嶮路を冒して猛進主力部隊は十一日早曉早くも延慶（察哈爾省東部）北方十五キロの○○の線に進出した、なほ作戰に當り○○部隊長は自ら前線基地○○に驅を進めて戰鬪に立ち指揮に當つてをり　將兵の士氣は極めて旺盛既に敵を吞むの槪がある

溫州縣城を攻略
防衞の敵南方へ敗走

【浙江前線○○十二日同盟】中支軍發表（七月十二日午後三時）麗水攻略後一擧に甌江河盆一帶を制壓南下中の○○部隊は作戰行動開始以來第五日七月十一日午後十時州分陸海軍緊密なる協同の下に東支那沿岸の要衝溫州縣城を攻略せり

【浙江前線○○十二日同盟】わが溫州攻略部隊は十一日正午水陸兩路から溫州目指して怒濤の進擊をつゞけ、午後五時三十分一擧に西北正面から溫州城に肉薄、夕闇迫る浙江戰線に壯絕な白兵突擊をもつて一氣に敵を驅散らし、先頭を競ふ將兵は高さ廿四メートルの城壁を續々乘越えて城内に突入、午後十時三十分市街の掃蕩を完了して全城を占領した溫州城頭にはさる浙東上陸作戰以來一年三ケ月ぶりに日章旗が飜つた

【浙江前線十二日同盟】事變第六年の戰略を飾つたわが溫州攻略は昨年五月の上陸作戰以來二回目であるが、敵は海正面に防衞の中心を置いてゐたゝめわが陸後よりする電擊奇襲に遇ふや全く虛をつかれて態勢を整へる暇もなく溫州防衞の敵暫編第卅三師の主力は十日ごろから早くも溫州南方へ敗走せるもの如く手ごたへある抵抗も行はずわが損害は極めて輕微である

(Map labels: 浙江省　麗水　海口市　大溪　溫溪街　青田　溫州　瑞安　溫州灣　東支那海)

駐ア米大使に歸朝命令

【リスボン十一日同盟】駐アルゼンチン米大使イマン・アーマーはさる七日米國政府より召還された、が、ブエノスアイレス來電によれば、同地では右は同大使のア國抱込工作失敗のためとみる向きが多い、事實同大使の今日までの活動は露骨な宣傳を行ふとともに政界に魔手を伸ばして買收にこれが實でも動かぬカスチーヨ大統領には歯が立たず、殊にリオ會議當時厚顏無恥なる策動を行つてカスチーヨ大統領に一喝されて以來手も足も出ず家族を先に歸米させてひたすらワシントンからの歸朝命令をまつてゐたものである、なほ同大使が再度アルゼンチンに歸任するかあるひは新大使が任命されるかは豫斷を許さないが、いづれにしても同大使の歸米を契機として米國の對ア政策が一段と露骨化されることだけは確言し得る

ドンバス制壓戰へ
ドン、ドネツ下流地區に新攻勢
獨銳鋒を南轉

【リスボン十一日同盟】ボロネジ作戰の終了とゝもに獨ソ南部戰線の重點はドン河中流制壓戰からさらに南方に移り獨軍はドン河とドネツ河との下流兩地區において新攻勢を開始した、すなはちモスコー、ロストフ鐵道の要衝ロソシを拔いた獨軍は同鐵道に沿つて赤軍を南方に壓迫しロソシ南方六十五キロのカンテエミロフカに對し猛攻擊を開始した、ホウクビヤンスク、イジウム方面より東南方に進擊中の獨軍はビヤンスク東南方約百キロのリシチヤンコフに對し猛攻を展開中である、カンテエミロフカはウクライナとの境界線に近いモスコー、ロストフ鐵道の要衝でロストフに對する北方よりの脅威は一段と加重されるに至つた、又リシチヤンコフはドネツ河の右岸に位する要衝でドンバスの最北端を占め石炭および化學工業で知られ同方面に對する獨軍の新攻勢はいよいよドンバス制壓戰の火蓋を切つたものとしてその戰略的意義を特に重視されてゐる、モスコー來電によれば、ソ聯側も南部戰線の赤軍が危殆に瀕しつゝある事實を要書して獨軍の攻勢は隨所に成功して南部の戰局は極度に重大化するに至つたと率直に認めてゐる

れつゝあるチモシエンコ軍が最終的破局に近づきつゝあることが窺知出來る、軍事專門家筋での獨軍司令部發表のこの字句のもつ意味を重視し獨軍當局がかゝる發表を行ふときは獨軍がその作戰の目的を達した場合または殲滅作戰が終了した場合のみに限られてゐるから、これをもつてもチモシエンコ軍が掃蕩され赤軍の反擊作戰は悉く擊摧されたとみても間違ひではないといつてゐる

獨軍、快心の囮戰術
英戰車隊を一擧殲滅
埃及戰線

【ブエノスアイレス特電】（十一日發）カイロ來電によれば、十日精銳なる樞軸軍はアラメイン地區において必死の防戰を試みつゝあつた英軍に對し大攻勢を開始、アレキサンドリヤを目指し、一擧猛攻の火蓋を切つて落した、虛をつかれた英軍は忽ち算を亂して東方に敗走しつゝあるが右攻勢開始に際し、樞軸軍はアラメインの高地を利用し優秀なる對戰車砲を各所に配置しこれをカムフラージユした上味方の戰車を囮として英軍戰車隊をおびき寄せ英軍が間近に迫るや隙間なく並べた對戰車砲の砲門を一齊に開きこれを殲滅するといふ新戰術を採用、多大の戰果を收めたもの如く、その巧妙なる作戰は英防衞軍の來るべき潰滅を約束するものとして頗る注目される

イラク軍將校四十名逮捕

【ベルリン十一日同盟】デーエヌビー通信アンカラ來電によれば、イラク警察當局は最近二、三週間に四十名のイラク軍將校を逮捕した、右は最近北阿における樞軸軍の進擊によるイラク軍の動搖を物語つたものとして注目されてゐる

ハイフアを空襲

【リスボン十一日同盟】ロイター通信ハイフア電によれば、十日朝パレスチナの英海軍基地ハイフアに對し空襲が行はれた

獨、レニングラード猛攻
東部戰線

【ベルリン十一日同盟】獨軍司令部發表
一、東部、南部地區の獨軍は強力なる獨空軍部隊の援護のもとにドン河西方のソ聯軍を潰滅せしめた、去る七日ボロネジ攻略後着々戰果を擴大し同市南方のドン河岸においてすでに総攻擊を開始し以來三五〇キロ進出、今や獨軍進擊の跡には敵影は見られなくなつた
一、獨空軍はコーカサスならびにアゾフ海沿岸の港灣を爆擊するとともに南部地區において敗走する赤軍部隊に殲滅的爆擊を行つた
一、ルジエフ南西地區のソ聯空軍に對する獨軍の包圍鐵環は漸次壓縮され同方面の赤軍はいまや総崩れで頽勢を呈するに至つた、赤軍はすでに抵抗力を喪失し獨軍の包圍環を脫出せんとする試みは悉く失敗に歸した
一、獨重砲兵隊はレニングラードの敵軍事施設に對し猛烈なる砲擊を行ひ多大の戰果を收めた
一、獨空軍は北氷洋において敵商船二隻計一萬三千トン及び驅逐艦並に哨戒艇各一隻に直擊彈を與へこれを大破せしめたほか、さらにコラ灣に碇泊中の六千トン級敵商船を擊沈した

ものがあり、獨軍の前には今やソ聯の心臟部殺到の門戶が開放されたといふことが出來よう、かゝる短期間にかくも堅固なる要塞線を突破したことは獨軍および樞軸同盟軍にしてはじめて爲し得るものでこの地區の戰鬪だけで破壞および鹵獲せる赤軍戰車は實に一千七百台といふ尨大な數に上つたしかもこれらの戰車は現在製造し得る最重量のものであつて最新式を誇るものであつた

そして米國

の最新型戰車も獨軍の對戰車火器の前にはなんの役にも立たなかつたことを示したのは北阿戰線でロメル軍が米戰車が戰線に現れるや忽ちこれを殲滅したのと揆を一にしてをり、この戰線の捕虜八萬八千餘はその後ますます增大したものと思はれる、獨軍當局の發表によつてもこの戰線において獨軍の一九四二年度決定戰の火蓋が切つて落されたものとの印象を感得することが出來る

戰略的の退却
ソ聯辯解

【ブエノスアイレス特電】（十一日發）中南部戰線に一大楔を打ち込んだドイツ軍はソ聯軍の頑強な抵抗を排除して遂にソ聯軍が鐵壁と豪語してゐた防禦線突破に成功、雪崩を打つて進擊を續けてをりソ聯軍は包圍を逃れんとして遂にロソシ東南方に後退したが、モスコーでは十日右後退を認めつゝもドネツ上流地區にゐるドイツ機械化部隊の前進を阻止するための戰略的退却と辯解してゐる、然し怒濤の如きドイツ軍の進擊によりボロネジ、ロストフ間の鐵道連絡は既に完全に杜絕し、ソ聯軍は補助道路と間道により辛うじて輸送を續けてゐるに過ぎない、ボロネジとロソシ方面に對する攻擊はドイツ軍司令部が今次大攻勢開始に當り全作戰の構想と關聯した第一段階として極度に重視してゐた戰區であり、從つて同作戰がドイツの勝利に歸した場合ソ聯軍の抵抗力は相當減殺されるものと見るべく、スターリングラード及びコーカサス方面のソ聯軍はボロネジとロソシ戰區の激戰に重大脅威を感じてゐるといはれる

伊軍戰況發表

【ローマ十一日同盟】伊軍司令部發表
一、エル・アラメイン地區において再び激戰が開始され敵は數次にわたり猛襲し來るもわが軍は敵陣中央の擊滅に成功し、特に激戰の行はれた北部地區では敵軍の進出を完全に阻止し、南部地區においては奇襲によつて敵を相當距離に後退せしめた
一、獨伊空軍は地上決戰に有效なる支援を與へ、わが第十五攻擊隊は敵補給線を爆擊し物資倉庫、貨物自動車集團に爆擊および機銃掃射を加へ爆破炎上せしめた、一方空中戰において敵機卅三機を擊墜したうち十七機は伊戰鬪機隊により十六機は獨戰鬪機により擊墜されたものである

東條首相旭川視察

【旭川電話】［illegible］

日曜氣配

前週末纖維高につれて今週はさらに對ソ株、製紙株、ビール株が著しい騰勢振りを見せ日を追つて先行樂觀人氣が昂まり永らく不透明の保合を續けてゐた取引所株も買氣循環して新東相場は一ケ月振りに再び四十円大台乗せを示現したが、尤も取引所當面は熱狂しさうな市場情勢に鑑み委託本證據金の引上げを行ひ過度投機を抑制したので滿舞市場における人氣株は一應氣勢を殺がれた形であつたが對策の行届かない現物方面は相變らず投資に袖に隱れて投機頻揚買が續行してゐるのが當面の關心事となつてゐた▲新東一三八、三〇▲鐘新一〇五、五〇▲鐘紡一五九、二〇▲大新七七三〇▲滿業五七、六〇

東亞教育大會　國府四十餘名派遣

【南京十一日同盟】國民政府では本月下旬新京で開催される滿洲國主催の東亞教育大會に教育部および各省市より代表四十餘名を派遣することゝなり、過般來人選中であつたが、この程教育部政務次長戴夫夫氏以下男女の代表も決つたので一行は一兩日中に南京發新京に向ふことゝなつた

周佛海氏東上

【福岡電話】國民政府財政部長周佛海氏は同最高顧問青木一男氏ほか三名を同伴、十二日午前十時四十分上海より雁ノ巢飛行場着訪日の第一歩を印した、同十二時三十分空路東上したが少憩中語る

國民政府ではさきに舊法幣を排し儲備券一本建といふ經濟界には最も困難なる法幣改革を斷行したが、これは日本の最大なる御援助の賜で國民政府では衷心より感謝してゐる、私は汪主席に代り之が御禮言上と今後國民政府中央金庫の擴充を期するために來訪した次第である、日本は昨年訪問して恰度一年ぶりですが、中央要人と舊交を溫めたいと思つてをります

ソ聯機六十一機を擊墜

【ベルリン十一日同盟】南部戰線の新展開とともに獨空軍は地上部隊の猛攻と相呼應して一齊に目覺しい活躍を續けてをり十一日DNB通信が獨軍筋より得た情報によれば、獨空軍部隊は十日東部戰線空中戰においてソ聯飛行機六十一機を擊墜さらに獨戰鬪機編隊は南部地區赤軍兵站線の敵重要施設に對し猛爆を加へ重要停車場ならびに貨物列車を炎上せしめた

濠兵、埃及戰線で行動開始

【リスボン十一日同盟】カンベラ來電によれば、濠首相カーテンは濠洲兵はエジプト戰線で行動を開始した旨十一日言明した、なほ同首相はこの濠洲軍は西亞方面からエジプト戰線に增强應援に赴いたもので現在オヒンレック將軍麾下の第八軍米八軍に編入されてをりすでに西亞方面で沙漠戰に十分な經驗のある完全な裝備を有する精銳であると誇語してゐる

陸軍法務部見習士官採用

陸軍省では皇軍の無形戰力の培養に貢獻する陸軍法務部見習士官を來る十月に採用することになつたが法務部將校は今春陸軍の制度及び陸軍々法會議中改正により陸軍々法會議の職員中從來文官であつた陸軍法務官を武官に改め陸軍法務部將校を以てこれに充つることになつたのである、志願者の出願手續きは大要は左の通りであるが詳細は朝鮮軍司令部に問合せられたい
▲志願者の資格　大學令による大學の法學部（法文學部、文政學部、法經學部等を含む）の學課を修め學士と稱することを得且司法官試補たる資格（高等試驗司法科試驗合格等）を具ふる者
但し現に在學中の者であつて（本年九月卅日迄に卒業見込の者及本年度高等試驗司法科受驗中の者を含む）からこれ等の者中の志願することが出來る
▲志願者の年齡　昭和十七年三月卅一日における年齡卅二年未滿（明治四十三年四月一日以後出生の者）とす、前記項に該當する者は幹部候補生その他として在營（召集を含む）中のもの、軍屬等として陸軍部内に奉職中のもの、在鄕軍人その他何れも志願し得
▲願書類の提出　志願者は軍（師團）司令部、陸軍省の中最寄便宜の所より志願票の交付を受け（志願票の郵送を希望する向は郵便料として五錢切手を添付の上請求の事）所要事項記入の上
（一）戶籍謄本
（二）禁錮以上の刑及破產の宣告に關する市町村長の身分證明書以上何れも出願に際し交付を受けたるもの
（三）學校卒業證明書　但し現に在學中の者にして本年九月卅日迄に卒業見込の者は當該學校長の卒業見込證明書
（四）司法官試補たる資格の證明書（高等試驗司法科試驗合格證書寫）但し本年度高等試驗司法科受驗中の者は受驗票寫
（五）最近撮影したる單獨半身脫帽名刺型寫眞を添付し七月二十日迄に到着する如く陸軍部内の者は所屬部隊長に陸軍部外の者は現住地所管の聯隊區司令官、朝鮮に在りては朝鮮軍司令官、關東州及滿洲國に在りては關東軍司令官、支那及其の他の外地に在りては當該地に在る陸軍最高指揮官に提出するものとす、卒業見込證明書を提出したる者で當該學校卒業ノ上…［illegible］

いまや東亞における米英の主要據點は悉く擊滅し新秩序の建設は着々その步武を進めてをります、帝國は愈よ必勝を確信するとともに使命の重大を思ひ、ますます内決意と結束を固めその盟邦に對する信義と友誼とを重んじ不撓不屈の障害を破碎して聖戰目的を貫徹せんことを期して

會議派蹶起か
ワルダ會議　鹽稅廢止說

【リスボン十二日同盟】BBC放送ニユーデリー電によれば、ワルダで開催中の會議派運用委員會は十一日
一、印度政府は徵發物資に對し常に十分なる代償を支拂ふべきこと
二、鹽稅を廢止し海岸乃至奥地で自由製鹽を許すこと
の二項を決議した、鹽稅廢止は多年にわたる印度民衆の要求でガンヂーは一九三〇年有名な鹽稅反對行進によつて非服從運動の火蓋を切つたことがあり、今回の會議派の鹽稅反對決議も反英運動の第一歩として各方面から注目されてゐる、なほBBC放送は會議派の蹶起が以上の兩項のみに止まるか否かについては言及を避けてゐるが會議派内部の意見對立を故意に誇大に宣傳し依然印度内部の分裂に望みをかける英國の態度を如實に［illegible］

ビルマ地方長官第二次任命

【ラングーン十一日同盟】ビルマ地方長官第二次任命式は十一日職政部において擧行され、飯田最高指揮官より左の五名に辭令が發令された
一、ウ・セン・タン（ブローム縣）
一、ウ・テ・テイン（バーモ縣）
一、サ・ツン・ニエン（カミーウ・エーチンドウイン縣）
一、ウ・バ・ウ（ミンブ縣）
一、ウ・ウイン・マウン（タラワデイ縣代理）

獨軍勝利の偉大さ
ドン河作戰の意義
クールスク

【ベルリン十一日同盟】南部戰線一帶の戰鬪は獨軍の戰術的勝利のうちに一段落を劃し獨軍は續々ドン河を渡河、なほも一齊に進擊しつゝあるがデーエヌベー通信戰線特派員は獨軍のドン河作戰成功の軍事的意義につき次の如く述べてゐる
ハリコフ、クールスク、ドン河の線に至る地域の戰況につき十一日の獨軍司令部はかつての對佛戰勝時に使用した發表字句『獨軍はひきつゞき敗敵急追中』なる字句を獨軍當局が使用せることは對佛戰以來最初のことであり、これによつても獨軍に潰走せら

この作戰の成功によつて獲得された戰略上の意義ははかり知れざるほど重大で獨軍および樞軸同盟軍はこの作戰達成の結果ドネツ河、ドン河中間に五百キロにわたる廣大な戰線を擴げ南方および北方にむかつて赤軍に重大な壓力を加へることが出來ることとなつた、この狀況は恰度獨佛戰開始時獨軍がセダン地區でマジノ線を突破したのと共通する

北洋を征く

①②③④⑤

寫眞せつめい 1艦隊の眼艦載機2激浪を蹴つて進む3ベーリング海の鈎4アッツの住家5水上機水を切つて鮮かに着陸＝以上寫眞はいづれも海軍省提供＝海軍省許可濟第五七一號＝小林海軍報道班員撮影

蠶糸統制令による 買入 賣渡 價格を指定
けふから實施範圍擴大

さきに一部施行された朝鮮蠶絲統制令はこの度更にその實施範圍を擴大することゝなり、七月十三日より第四條乃至第六條、第九條及び第十四條の規定を全面的施行すると同時にこれに關聯して第三十三條、第三十五條、第三十九條及第四十條に規定は第四條、第九條第二項、第九條、第五條又は第十四條一項の規定に關係ある範圍內において同時に施行される、これにより朝鮮蠶絲統制株式會社が買入または賣渡をなす普通蠶種、繭及び生糸の價格並に統制令第十條により蠶糸の價格が左の通り認可指定さるゝに至つた

一、普通蠶種(單位一〇瓦)

(一)買入價格
春蠶種 一円八〇
夏秋蠶種 一、七〇

(二)賣渡價格
春蠶種 二円〇〇
夏秋蠶種 一、九〇

備考＝(一)本價格は散卵蠶種の價格とし朝鮮蠶絲統制株式會社の指定する受渡場所渡價格とす(二)平附蠶種は三十五蛾附を以て散卵蠶種十瓦と看做す

二、繭

(一)揀繭
買入指目 五六掛〇
賣渡指目 五六、〇

(二)中繭(單位一貫)
買入價格 上 四円〇〇 下 三、〇〇
賣渡價格 上 四、〇〇 下 三、〇〇

(三)屑繭(單位一貫)
買入價格 一円〇〇以下
賣渡價格 一、〇〇以下

(四)玉繭(單位一貫)
買入價格 四円〇〇
賣渡價格 四、二五

(五)綿繭
買入指目 三五掛〇
賣渡指目 三五、〇

備考＝(一)本價格は生繭の價格とし道知事の指定したる繭共同販賣所渡價格とす(二)乾繭の價格は乾燥步合に依り生繭の重量を算出し之に當該價格を乘じたる額とす(三)揀繭の價格は肉眼査定に依る場合は、所定の生繭標準生絲量步合に當該指目を乘じたる額とし繭檢定に依る場合は道知事に於て當該指目を標準として定むる價格とす(四)中繭上とは揀繭の生絲量步合九%以上を有する汚染繭、板附繭及不正形繭を謂ひ中繭下とは揀繭の生絲量步合九%未滿を有する汚染繭、板附繭及不正形繭を謂ふ(五)屑繭とはビショ繭、薄皮繭及此等に類する繭にして繰絲に適するものを謂ふ(六)綿繭の價格は繭層量步合に當該指目を乘じたる額とす

三、生絲(單位一〇貫)

(一)生絲白十四中

種別	一等	九等
買入價格	七九〇円	六九八円以下
賣渡價格	九四二	八五〇

(二)生絲白十七中

種別	一等	九等
買入價格	七六九円	六八八円以下
賣渡價格	九二一	八四〇

(三)生絲白二十一中、生絲白二十五中、生絲白二十八中及生絲白三十五中

種別	一等	九等
買入價格	七四八円	六七八円以下
賣渡價格	九〇〇	八三〇

(四)生絲白四十二中

種別	一等	九等
買入價格	七六八円	[illegible]八円以下
賣渡價格	九二〇	[illegible]〇

(五)生絲白六十三中

種別	一等	九等
買入價格	七八八円	六四八円以下
賣渡價格	九四〇	八〇〇

(六)玉絲

種別	一等	等外
買入價格	八二五円	五八五円以下
賣渡價格	八三〇	五九〇

備考＝(一)本價格は朝鮮蠶絲會の行ふ生絲檢査を受けたるものの價格とす(二)本價格は朝鮮蠶絲統制株式會社の指定する受渡場所渡價格とす但し消費者、工場又は倉庫渡の場合は賣渡價格に在りては二十五円を、玉絲に在りては十七円を加へたる額とす(三)第一號乃至第五號の一等格のものにして纖度偏差、荷摘、整理等の優秀なるものに限り一等格の價格に三十円以內を加算し得るものとす(四)生絲白十四中、生絲白十七中、生絲白二十五中又は生絲白六十三中以上のものの買入價格は朝鮮蠶絲統制株式會社の註文に依る場合に限り第一號乃至第三號又は第五號に揭ぐる價格に依るものとす(五)朝鮮蠶絲會の行ふ檢査を受けざるものは第一號乃至第五號の生絲に在りては當該種類の四等格の價格以下、玉絲に在りては九等格の價格以下とす

四、價格適用の時期

前各項の價格は昭和十七年 月 日より之を適用す

蠶糸の價格

一、副蠶絲(單位一〇貫)

種別	步留	生産者最高販賣價格
生皮苧(熨斗繭を含む)	五五%	三三五円二〇
比須	三五%	一四九・八〇
繭毛羽	八五%以上	二二〇・〇〇
	八〇%以上	二〇〇・〇〇
	七五%以上	一八〇・〇〇
	七五%未滿	一五〇・〇〇
生絲屑	五五%	三三五・二〇

備考＝(一)生産者最高販賣價格は、朝鮮蠶絲統制株式會社に賣渡す場合は同會社の指定する受渡場所渡價格とし繭絲賣買業者に賣渡す場合は繭絲賣買業者の庭先渡價格とす(二)繭絲賣買業者の朝鮮蠶絲統制株式會社に對する最高販賣價格は同會社の指定する受渡場所渡價格とす(三)朝鮮蠶絲統制株式會社又は其の委託若は承認を受けたる者の最高販賣價格は消費者の工場又は倉庫渡價格とす(四)步留に依る値開きは左の通りとす(1)生皮苧(熨斗繭を含む)步留一%を上下する每に六円十五錢を加減するものとす(2)比須步留一%を上下する每に四円五十錢を加減するものとす(3)生絲屑步留一%を上下する每に六円十五錢を加減するものとす

二、繰絲に適せざる屑繭(單位一〇貫)

種別	步留	生産者最高販賣價格
出殼繭	五〇%	二九八円八〇
揚・繭	二〇%	一〇二・三〇
屑繭乾繭	二〇%	九一・五〇

備考＝(一)步留に依る値開きは左の通りとす(1)出殼繭步留一%を上下する每に六円二十錢を加減するものとす(2)揚繭步留一%を上下する每に五円五十錢を加減するものとす(3)屑繭步留一%を上下する每に四円九十錢を加減するものとす(二)前項の備考第一號乃至第三號は本項に之を準用す

三、繭絲賣買業者の取扱ふ繭及生絲

種別	單位	生産者の繭絲賣買業者に對する最高販賣價格
揀繭		五五掛〇

備考＝(一)生産者の繭絲賣買業者に對する最高販賣價格は繭絲賣買業者の庭先渡價格とす(二)繭絲賣買業者の朝鮮蠶絲統制株式會社に對する最高販賣價格は同會社の指定する受渡場所渡價格とす(三)繭絲賣買業者が朝鮮蠶絲統制株式會社の委託又は承認を受けたる場合の最高販賣價格は消費者の工場又は倉庫渡價格とす(四)乾繭の價格は乾燥步合により生繭の重量を算出し之に當該價格を乘じたる額とす(五)揀繭及び綿繭の價格は肉眼査定による生絲量步合又は繭層量步合に當該指目を乘じたる額とす(六)中繭上とは揀繭の生絲量步合九%以上を有する汚染繭、板附繭及び不正形繭をいひ中繭下とは揀繭の生絲量步合九%未滿を有する汚染繭、板附繭及び不正形繭をいふ(七)屑繭とはビショ繭、薄皮繭及び此等に類する繭にして繰絲に適する繭をいふ

種別	單位	價格
中繭	(同)一貫	上 三円九〇 下 二・九〇
屑繭	(同)同	・九五
玉繭	(同)同	三・九〇
綿繭	(同)	三四掛〇
生絲	一〇貫	朝鮮蠶絲統制株式會社の買入價格に同じ
玉絲	同	同

四、朝鮮蠶絲統制株式會社より買入たる繭

朝鮮蠶絲統制株式會社より買入れたる生繭と乾繭にて賣渡す場合は朝鮮蠶絲統制株式會社の賣渡價格に乾繭一貫に付最高八十四錢を加算し得るものとしなほ保管料として乾繭一貫に付保管期間一月最高十五錢を加算し得るものとす

五、朝鮮蠶絲統制株式會社の委託又は承認を受けたる者の賣渡す生絲最高販賣價格

朝鮮蠶絲統制株式會社の賣渡價格は十貫に付生絲に在りては二十五円、玉絲に在りては十七円を加へたる額とす、但し消費者、工場又は倉庫渡價格とす

六、眞綿(單位一貫)

種類	生産者最高販賣價格
生角眞綿	六九円二〇
機角眞綿	六七・四四
鶴角眞綿	六四・五六
入金生掛袋眞綿	七一・一七
入金乾繭袋眞綿	六九・六一
入金鶴繭袋眞綿	六六・一三

備考＝(一)生角眞綿及入金生掛袋眞綿とは生玉繭を、機角眞綿及入金乾繭袋眞綿とは乾繭玉繭を鶴角眞綿及入金鶴繭袋眞綿とは出殼繭、揚繭等屑繭を夫々原料とするものを謂ふ(二)生産者最高販賣價格は工場渡價格にして荷造包裝費を含むものとす(三)産地元賣業者及卸賣販賣價格は賣主最寄驛渡價格にして荷造包裝費を含むものとす(四)小賣業者最高販賣價格は賣主店先渡價格にして包裝費を含むものとす(五)生産者團體(産業組合、工業組合等)は産地元賣業者最高販賣價格に依り得るものとす

七、價格適用の時期

前各項の價格は昭和十七年七月十三日より之を適用す

南方書信（3）香港の復活

畫と文　宮本三郎

南方諸地方を廻つて、その土地々々の人や風習が日本のそれに近いのを見て、大東亞戰の意義を深く感じさせられるのだつたが、殊に香港に來て支那人達に久し振りに會つて一層我々に近いものを感じさせられた

特にこの地の支那人は北方の人々に比して明るい理智的な眼を持つてゐるのが快かつた、こゝは又その復興振りも目覺しく、街には日本語熱が盛んである、日本語を正課とする學校が最早二十校を越え、ホテルや官廳の使用人達も懸命に日本語の教授をうけてゐる

主催　戰時國民防諜強化運動

七月十三日より十九日まで

京城鍾路署

我らはスパイを撃滅

さあ眞劍に起て

けふから防諜週間

大東亞戰爭を勝ち抜くために銃後國民は結束して思想謀略戰に暗躍するスパイを先づ撃滅して掛らなければならないと同時に防諜の何たるかをはつきりと認識する必要がある、このために本十三日から十九日まで一週間に亘り全國一齊に戰時國民防諜強化運動が實施せられるが半島でも關係各官署、國民總力聯盟が主體となり防諜觀念の堅持昂揚、具體的實踐指導、各種機關を通じての啓發宣傳が大々的に行はれる、實施要領は地方の實情に應じてそれ〴〵適宜實施されるが、週間第一日の十三日は總督府、憲兵隊、聯盟が各官公署、學校、會社工場、各團體、愛國班指導者を招集し本運動の趣旨徹底に實施要領の細則指導をなすことになつてをりその外講演會、座談會、映畫、演劇、紙芝居、ラヂオ、宣傳塔、懸垂幕、ポスター、店舖裝飾、防諜冊子、同ビラの頒布などによつて防諜觀念の徹底を期することになつてゐる

もしこの樣な場合にはあなたはどうしますか

本社から讀者に愬ふ防諜問題

近代戰にあつて最も怖るべき偉力を發揮する思想謀略戰にうち克つたスパイを撤滅するまでに防諜精神を振作徹底することになつた、スパイ多あることを忘れてはいけない、思へばまことに迂濶なこと、無關心であつたならばスパイは常に未然に防止されてゐたのであらう、では如何にしてスパイを防ぐか——本社では當局と連絡のうへ左の十問題を銃後半島二千四百萬愛國班員に提出する、スパイがわれ等の身邊にゐることを思へば問題を出されるまでもなく最も機敏な幾つかの方法が各位の胸中になければならない、左の問題の回答を左記要領で本社宛に送付されたい、回答は當局の檢査によつて最上のものを選び十九日附本紙で公開する

▲用紙ハガキに限る

▲締切十五日（同日の消印あれば可）

▲宛名　京城日報社編輯局紙上防諜演習係

紙上防諜演習問題

次のやうな場合、あなたはどんな措置をとるべきでせうか、若しわからないとがあつたら係官にお訊ね下さい

一、重要な港灣地帶や工場地帶の附近を徘徊中の怪しげな人を見付けたとき

二、軍隊の狀況や重要工場の所在地又は生産狀況等を尋ねてゐる人を見付けたとき

三、高い所から寫眞を撮らうとしたり又は重要個所を寫生してゐる人を見付けたとき

四、〇〇方面の作戰で日本軍が大分やられたらしいと言ふやうな話をして居る人を見かけたとき

五、こんど何某さんが應召され〇〇方面へ出征するらしいといふやうな話をしてゐる人を見付けたとき

六、民心を惑はす樣な噂話を聞いたとき

七、學校の古い教科書、繪葉書等に大都市、港灣、軍用建物、重要建築物の寫眞や繪圖等があつたとき

八、鐵道線路附近を徘徊してゐる怪しげな人を見付けたとき

九、不穩落書を見付け又は不穩ビラや機密書類を手に入れたとき

一〇、勤務先（官廳、會社、工場等）で外部の人から文書や電話等で勤務先の機密事項（設備、生産狀況、資金取引先、從業員數等）を訊ねられたとき

呆れた敵の女ども

しやあ〳〵として惡ふざけ

哀愁の白十字船第一報

【〇〇港外淺間丸船上にて大島源次郎外務省囑託發】さる廿五日抑留人交換の　わが淺間丸は　横濱を解纜、一路暑熱の南支那海を南下目的地東アフリカ葡領モザンビクのロレンソ・ヤルケスに向つて平穩な航海を續けてゐるが〇〇日出港以來初の寄航地〇〇に着いたわれ〳〵が淺間丸に乘込んだのは去る六月十七日であつたが廿四日夜半連絡に上陸してゐた船長が歸つて來ていよ〳〵廿五日午前一時出帆と決定慌しい出帆準備が開始されると、機關の音やウインチの響音などにそれと知つた彼らはどつとばかり寢卷姿のまゝで甲板に駈上り船員たちを捕へては『いよ〳〵出帆か？』となん度もなん度もうるさく尋ねるのだつた、待期中は點燈しなかつた船腹の白十字（抑留者交換船であることを示す標識）にサツと強い電光が浴びせられると彼らはワツと

喊聲　を擧げて抱き合ふやら雀躍りするやら足踏みするやらの大騷ぎ『これでもう安心だ』『さあ國へ歸れるぞ』など大變な喜びやうであつた

船尾の白十字も煙突の白十字も一齊に投光器の光りに鮮やかに照らし出され不夜城のやうに燈火と電氣をつけた巨船淺間丸は深き眠りに沈む深夜の横濱港を滑るやうに出帆した、途中彼らは自分の國が現在戰爭してゐるとか負けてゐるなどのことは全然知らないかの如く媚々として終日トランプにデツキゴルフにはては無駄話に油の上を行くやうな靜かな航海を樂しむのであつた、之が負けてゐる母國へ送り還される人々の表情だとはどうしても考へられない、氣が知れないといへば數名の婦人である、凡そしやあ〳〵としてなかには惡ふざけするのもあり彼らはわれ〳〵日本人の頭で到底考へられないほど實に不思議な人類ではある、それに反して可哀想でならなかつたのは日本で生まれて日本で育ち日本語の方が母國語の方より上手な敵性國の子供たちの群であつた

船内　の遊戲室で遊ぶときも日本式だし『私日本から歸るの嫌だ、居たいのよ、歸るところどんな所だか知らないし歸つてもお友達がゐないのだから心配だわ』などと小さい胸を痛めて悄げてゐるいぢらしい姿にほろりとさせられた

また日本に永くゐて日本を第二の故郷と決めてゐた人々が大きな國際政局の波に洗はれて心ならずも送り還される姿にも限りなき悲愁の翳がつきまとつてゐる彼らは出帆以來毎日港はかりみていよ〳〵台灣の南端を通過するとき『あゝ日本ともこれで當分お別れか』といつまでも〳〵甲板の手摺に寄りかかつて飽かず島影を見送つてゐた人々の數が意外に多かつたのには私も心中深く打たれたのであつた

風に乘る海の子

◇……律動的に躍る金波を蹴つて一ぱい風を孕んだピラミツト型の帆が走る……

◇……順風に帆を張つた新東亞の逞しい發足にも似て力強い風景だ

◇……四人の若人ががつちりと心を結び合つて勝しい世紀の波を乘り切つて遙かな勝利を目ざして力漕する海國日本の象徴である

◇……灼熱の眞夏の河面を滑るヨツト競爭こそは男性的な鍛錬法であらう【寫眞＝漢江における鮮聯のヨツト帆走大會】

歌ふヨイコドモ

少國民の歌發表會

本社主催、本府情報課後援になる總督府選定歌〝少國民の歌〟及び情報課選定歌〝大きくなつたら兵隊さん〟の發表會は十二日午後一時半から京城府民館大講堂で開催、會場には府内各國民學校のヨイコドモ達が二千名も集つて面を輝かせながら發表を待つ、發表會は先づ鳴元本社編輯局長から『皆さん早く少國民の歌を覺えて立派な少國民になつて下さい』との挨拶、ついで情報課石本清四郎氏の解説があつてのち放送局山中幸平の獨唱によつて歌唱の發表が行はれた、熱心に聽き入る兒童達も〝御稜威に輝れた半島の……〟と元氣よく聲をはり上げて合唱、引續き大島勇之助氏の指導で京師附京女師附、講松、梅福國民學校代表兒童が少國民の歌を斉唱、鐵道局吹奏樂隊による〝大きくなつたら兵隊さん〟の吹奏が行はれ少憩ののち京城南山鳥瀬家の舞踊少國民の歌が實演され最後に映畫の上映があつて三時終つた【寫眞＝〝少國民の歌〟發表會】

〝海の寫眞展〟作品審査

全朝鮮寫眞聯盟、朝鮮海事報國團共催で募集中であつた〝第二回の寫眞展覽會〟出品締切は十日をもつて締切つたので十二日午前十時半から遞信業務會館で永田報國團常務理事、寫眞聯盟側から小澤、澁谷、河野、森川、生野の各審査員によつて應募作品二百五十三點を嚴選の結果、推薦一名、特選五名、入選百名を決定した、なほ入選作品及び入選者は本紙十四日附朝刊に發表、十六日から廿二日まで三越五階で展覽會を開く

防諜懸賞寫眞入選發表

京城寫眞防諜聯盟では十三日から實施される戰時國民防諜強化運動を迎へるに當つて寫眞で防諜を表はす第一回懸賞寫眞募集を行つたが應募作品五百點に達し十一日午後一時遞信業務會館に眞田京畿道外事課長、寫眞聯盟役員列席のうへ審査會を開き左の如く入選者を決定した

▲第一部推薦第一席京城道林町三七七駒木満彦▲特選第一席鄭岡昇▲第二部推薦第一席京城西大門町三ノ一〇九稲田義則▲特選第一席狩瀬乙彦

體操へ土俵入り

灼けつくやうな炎天の下で褐色の群像が抵足も勇ましく大地も裂けよと四股を踏む

◇——これは體育振興會、本社共同主催で、去る十日から開かれてゐる全鮮初の相撲指導講習會だ

◇——盛夏の陽光を浴びながら在城軍部代表、全鮮各道から選ばれた體育指導者の講習生約五十名は相撲協會の劍崎若佐渡ケ嶽の指導で十二日朝八時から東大門國民學校の校庭で玉の汗を流しての鍛錬にいそしんでゐる

◇——陽灼けした黒黝の肢體は日本精神を髄にがつちり締めて米英擊滅のたゆみな苦鬪を今日も午後三時まで續けた【寫眞＝相撲講習】

防諜座談會（上）

本社　大東亞戰勃發後敵なり第三國のスパイなりが諜報あるひは宣傳謀略戰といふやうなものをやつた具體的實例がありますか

村上　あります、しかしさういふことは今日お話出來ぬことが多いのです

本社　例へば敵機の内地空襲の時に在京の敵國大使館などは單で現場を走り廻つて明かに情報を集めてゐる、そしていはゆる第三國を通じて敵國へ通報してゐるといふことはわれ〳〵も知つてゐます

村上　この間の空襲でもアメリカではその後日本の空襲被害なるものを發表してゐるが、逃げて歸つた彼ら自身が觀察殘らし〳〵などとゆつくり見屆けられるものぢやない、これから見ても第三國筋の諜報がどん〳〵行つてゐることがわかる

本社　戰爭勃發後われ〳〵がぼんやりしてゐて第三國の者らに利用されたといふことはないですか

村上　秘密が漏れてゐる事實は澤山あります

本社　（秋山中佐に）あなたが最近までをられた上海が從來可成り大きな役割を果したやうに思ひますが最近はどうですか

秋山　戰爭以來上海では事實の探知が困難になり具體的な事實を端的に見ることはなか〳〵難しくなりました

愚劣・煙突に會社名

〝狙つてくれ〟と言はんばかり

白濱　われ〳〵は過去において空襲に關しても過失を犯してゐる、例へば煙突に〇〇重工業株式會社とか〇〇紡績工場とか麗々しく書き込んで己れのところを空襲してくれといはんばかりの廣告をしてをりました、工場では殆ど例外なしに煙突の屋根を造つてゐる

あゝいふ屋根は飛行機上一番いゝのかも知れないけれども畫一的な屋根を造つて空中から見たらこの工場の屋根は工場だといふことが直ぐわかる、たゞ能率といふ點からばかり考へて造るといふことはどういふものか、もう少し考へて貰ひたい、研究する必要があると思ふ

本社　思想謀略として敵國がやるデマとか宣傳とかの實害の例がありましたら

白濱　私はその前に是非強調して置きたいとがあります、ソ聯或ひは支那のスパイは組織は大衆を目的にし共産黨の運動でもさうですが、地下にずつと網を張つてやるといふ風な行き方を重點的にやつて來た、ところが英米は主として上層之が一番大きな特徴ぢやないかと思ひます、上層階級と非常に巧妙な交際をつゞけてそこから重大な諜報をとつてゐる、英米の諜報宣傳謀略の全部はほとんどさういふ手段でやられてゐる、例へば大使館のなかにゴワープス會といふものを中心に作つてをつた、この狙ひは『耳打ち話をする會』といふのです『これは秘密ですがね』といふやうに耳打ち話をやり合ふわけでこの會の連中が主として日本社會の上層人物と附き合つてゐる譯です、『實はこれは秘密だが』とまづ向うから耳打ちする、一體諜報といふものは『與へて取る』といふことが一般的な手段でとるばかりではなか〳〵入るものぢやない、かうして醜八圖を耳打ちして聞かす、すなはち與へる譯です、英米を崇拜する連中は一生懸命に喋んで聞いてついうつかりこつちは本物をしやべつてしまふ、これで隨分大事なものを取られたのぢやないかと思ふ

秋山　重慶放送は毎日毎晩デマ放送ばかりやつてゐる、これをこゝで一々あげるのは煩に堪へませんが、たゞ如何に巧妙にやるかといふ一例をあげるとかつて東京のある新聞に『鹽酸液の公定價格が決まつた』といふとが出た、しかも公定價格の方が生産費よりも安いといふ、しかし當局としては『國家の方針としてアルコールの原料たる鹽酸液はアルコールを潤山かつ安價に製造するために公定價格は是非必要なのだと説明した』といふ記事が載つたところがそれから三日位の重慶放送にはその新聞記事をそのまゝそつくり出してそのあとに今度はデマをくつつけた『しかるが故に日本の農村に於ては農民の不平は非常に募りつゝある、特に米處のある農村においては遂に暴動化した、これは忽ち關東地方十二ケ所に飛火した、やがて農民は全國へ波及する樣子だ』といふ、知らぬものには本當のやうに聞える、あらゆる場合に重慶は日本内地の情報をあらゆる手段によつて取得しその眞實の情報にくつつけてデマ宣傳を行ふといふやり方をとつてゐるのです

出席者　大本營陸軍報道部秋山中佐、海軍省軍務局第一課岡中佐、憲兵司令部白濱少佐、情報局一部二課田中情報官、陸軍省防衞課村上中佐、内務省外事課米瀬事務官

小包紛失激增

内容明示廢止

【東京電話】最近激增しつゝある小包郵便物の不達ならびに内容品の紛失に關聯して不達、紛失するものがほとんど食料品生活必需品であるため一般民衆の一部に内容品を明示するために起るとかいろいろ取沙汰されてゐる向きもあり遞信省では全國各局に嚴重警告を發する一方、小包郵便物の内容品明記は昭和十五年十月以來實施を見たものであるが十三日から右内容品明記を廢止することとなつた、しかし米、木炭などは全輸送を禁止されてゐるので製品は郵便物として差出さぬやう、又外地向けは全部これまで通り内容明記を要である、なほ遞信省では最近包裝品および糸の質が惡いために小包郵便物の破損するものが著るしく增加し不着などの事故も增加してゐるので今後包裝については出來得る限り入念にするやう注意を喚起してゐる

比島地方郵便局卅八を再開

【マニラ十二日同盟】比島行政部土木交通部長は、六月中旬ルソン島内における十三の地方郵便局を再開したが、さらに六月下旬二十五の地方郵便局を再開した旨發表した、これらの郵便局は普通郵便のほか郵便貯金、爲替の取扱ひも行つてゐるが、いままで郵便局の設置された地方は左の十三州におよんでゐる

アブラ、イロコスノルテ、イロコススール、ラウニオン、パンガシナン、サンバレス、タルラツタ、タヤバス、カブテ、バタンガス、ラグーナ、スエバニシハ、ブラカン

太田少佐以下無言の凱旋

【佐世保電話】佐世保軍港に凱旋した熊本縣宇土町出身故太田海軍少佐他〇〇柱の英靈は十二日午前九時佐鎭長官以下の出迎へを受けて第一上陸場に上陸戰友の胸に抱かれた英靈は海軍軍樂隊の先導で沿道に整列した佐鎭管下の將兵を始め、婦人團、學校生徒など多數の出迎への裡に凱旋記念館に安置され同夜は午後六時半より同館において長官參列のもとにしめやかな通夜式が行はれた後、十三日同館において第〇回合同海軍葬儀を佛式で擧行佛教聯盟衆僧の讀經についで谷本佐鎭長官、軍令部總長代理櫻井中將、

素晴しい日本軍
俘虜・モツセル中尉の手記

【マニラ十二日同盟】ベン・モツセル空軍中尉はバタアンの敗戰で遂にキング少將以下と共にわが軍に投降俘虜となつた米人將校である、彼はミズーリ州のカンサス市で辯護士をしてゐたが、昨年六月召集され、比島に派遣されたものである、彼はこのほど『俘虜』と題する次の如き手記を執筆したが、この一文を通じて戰前と現在の心境に大きな變化を來してゐることが看取される、しかもこれは獨りモツセル中尉一個の考へに止まらず、米軍俘虜の大多數の心境を綴つたものといふことが出來よう、以下は手記の全文である

比島に於ける米軍の俘虜が

如何なる待遇を受け如何なる職域生活をしてゐるかと心配してゐる米本國人が無數にあることは疑ひない、自分は本文を三項に分けて記述したい、即ち

一、俘虜が如何なる生活をするかについて自分が軍隊に入る前に考へてゐたこと

二、軍隊に入つて後バタアンの戰士として前線にある時より、余の生活について如何なることを考へたか

三、現在自分が俘虜となつてみてかつて自分が考へたことゝ比較して如何なる經驗を得たかといふことである

驚く本國の地理的中心地ミズーリ州カンサ市に就て記述させて貰ひたい、同地で辯護士を業とし、歐洲の戰爭、或は起るべき東亞の戰爭など時局に關する多くの論説を讀み多くの米人と同樣、自分も米軍上層部の俘虜收容所に關する記事を讀み、又敵の收容所における生活を描いた映畫なども見たがかゝる記述が繰返され、又これを讀むならば、これが人々の信念の一部となつて了ふのは當然だ、自分は勞働の苦痛を思ひ、食物や水を與へられぬことを想像した、これが毎日『勝てる者』の樂みとして行はれることを本氣で信じた自分は本國の法律事務所で、かうした想像に身の毛のよだつ思ひをし、捕虜を描いたジヤン・バルヂヤンの書物は自分を恐怖させ、若し自分が俘虜になつたならば、自分の生命は恐ら〔く〕破滅に至るだらうと信ずるやうになつた

一九四一年六月 陸軍省よりの

一本の電報は自分を米軍に召集し數週間後に太平洋の荒波にもまれてゐた、自分の行先は比島パンパンガ州のクラーク飛行場だつた、九月十六日に到着したが、その時から十週間も經たぬ中に本國アメリカが戰端を開くことにならうとは夢にも思はなかつた、十二月八日午後零時四十分頃全く突如、日本軍飛行機の大編隊が猛襲し來りクラーク飛行場の米軍飛行機を殲滅した、以後米東亞軍は十二月廿四、廿五日の兩日を以てバタアン戰線に後退、新陣地を構築するのやむなきに至つた、日本軍の前線が後退するにつれ、近い將來に對する不吉な豫感が我々バタアンの戰士の間で大いに論議された、日本軍の米軍戰線突破に際し、自分は殲滅されるだらうか、それとも生捕りにされるだらうか、もし生捕りされてもそれから以後はどうなるだらうか、捕虜になつて命を助けられるだらうと思ふ米兵は少かつた

四月三日日本軍は空爆砲撃以を

て總攻撃を開始し、米軍の抵抗も空しく遂に七日の後キング少將は降服を申出で、こゝにバタアン半島の戰鬪は終結した、キング少將の命令によりバタアンの米東亞軍は降服の白旗を掲げたが米軍は既に完膚なきまでに殲滅されてゐたのだから、降服するほかなかつたのだ、凡そ七萬の比島兵がバタアンにあつて殆ど米人將校に指揮され、戰鬪は約五ケ月續いたが、もし日本軍が米軍と殆ど同數の兵力を動かしたと假定すれば極めて短時日でバタアンを占領してゐたであらう、自分は戰勝者が米國兵の武勇を輕視するとは信じない、然しバタアン戰線で示された米人將校の指揮振りは悲しくも失望のほかなかつた、彼等は殆ど總て自己の指揮下の兵隊を鼓舞するだけの精神力を缺いてゐたのである

この過失の大部分はマツカーサ

ー大將と彼の幕僚に負はさるべきである、何故かといふにバタアンにおける拙劣な指揮が我々自身の軍隊の上に累を及ぼしこれが罷くべき失策となつたからである、我我は以上の事實に加へて高度に訓練され、精神的にも肉體的にも優れ且有能な幹部組織に指揮された健全なる軍隊に直面したのだ、敗戰敢て異とすべきはない、かくして戰ひに敗れ捕虜となつたがバタアンの兵隊の間では『捕虜となつても樂な生活は出來ないだらう』と噂されてゐた

やがて勝者日本軍と敗者たる米

軍の密接な交渉が行はれ、捕虜取扱ひに關する自分等の疑問に對して間もなく回答が與へられた、自分が病院區域に近づいたとき日本の戰車がやつて來た、日本軍の兵士達は戰車から降りて自分等の區域に入つて來た、そして患者も衛護兵も軍醫もみな日本兵の恐ろしな取扱ひをうけた、日本軍の態度はすばらしいものだ、紳士的で親切な取扱ひ振りであつた、まづ『食物はどの位あるか』の質問にはじまり『米軍參謀將校は今まで通り取計ふやう、食糧、飲料水、宿舍の不足について心配せぬやうに』つまりこれ等のものは常に給與される旨を申渡されたのであつた、その後は米比軍が數時間前に退却した道路を日本軍の方へ導かれて行つた、われ〳〵が米比軍捕虜收容所となつてゐる〇〇に連れて來られた際、自分は日本軍が捕虜の日常生活の取締りを米軍將校等に一任してゐるのを知つた

食物は日本から 給與されるが

その調理や分配は全部米軍將校に委されてゐた、芋、米、砂糖、ラード、鑵詰、豆などもあり、バタアン半島で米軍兵站から支給されたものより豐富な食糧を支給されたとは意外な感じがした、初めのうちはマラリヤや赤痢で死亡した者もあつたが、これは四月九日以前の米軍將校の狀態が不備だつたためで遺憾ながらこの責任は米軍兵站部の負ふべきものとしか思へない、收容所内で捕虜は完全に自由で、今日までのところ自分は何等日本軍から干渉された例を知らぬ、米國人達が考へてゐるのとは全く正反對に、誰も勞働を強ひられない特別の仕事が時々要求されるが、それは寧ろ我々の退屈を救つてくれる程度の仕事で、それすら常に本人の意思を尊重し氣分の惡い時は働かなくともよい、我々はいつも仕事をしに出かけようと待構へてゐる狀態だ、仕事から歸つて來た多數の米兵と自分は話し合つたが日本人と米人とのこの密接な交渉は、既に強い友情感をすら釀してゐるのだ、これは必ず米本國に反映し、次の世界平和に寄與するに違ひないと自分は確信してゐる

體育

徳永、小野寺組に凱歌
局鐵帆走大會

鐵道局局友會漕艇部の第一回帆走大會は十二日正午から漢江人道橋下で開催、競走成績は次の通り

▲一等＝廿四分（風速二米）徳永、小野寺組（建設課）▲二等＝廿五分卅秒（風速二米）星野、近藤組（建設課）▲三等＝西山、平田組（京局工務部）▲三等＝渡邊、高島組（京局審査課）▲四等＝古賀、高島組（經理課）▼四等＝菊地、中川組（建設課）▲四等＝田崎、伊藤組（京局工務部）▲四等＝佐藤、大塚組（建設課）

壯年團軟式庭球大會

京城府體振主催壯年團軟式庭球大會は十二日午前九時から京城運動場で擧行、前期に土屋、木室（本府）後期に内田、原田（赤門）兩組が優勝

▲前期（三十五歲以上）

▲準決勝
本府（上所 高倉）四―二 本府（芝村 齊藤）
本府（土屋 木室）六―四 土木師範（遠藤 鹽崎）

▲決勝戰
本府（土屋 木室）五―三 本府（上所 高倉）

◇後期（四十歲以上）

▲準決勝
赤門（小堀 伊藤）四―三 殖銀（來島 永井）
赤門（落合 古賀）三―四 赤門（内田 原田）

▲決勝戰
赤門（内田 原田）四―二 赤門（小堀 伊藤）

都市對抗豫選 全京城優勝

第十二回全國都市對抗野球大會朝鮮豫選決勝戰、全京城對兼二浦日鐵戰は十三日午後三時半から京城運動場に球審小笠原、壘審十井、高田、黑田四氏審判で擧行、7A對0で全京城勝つ、閉戰五時五分

兼 000000000　0
京 01212000A　7A

投捕手　兼二浦 西本、吉野―富安　京城 八島―早川、河野

全延專連勝
對全普專籠球戰

京城府體振主催の全普專對全延專籠球戰第二回戰は延專先勝のあとを承けて（既報の普專勝ちは誤り）十二日午後六時から京城安國町徽文國民學校球場で擧行、接戰の末延專が戰勝、制霸した

延專 41（19―17 22―23）40 普專

愛の赤道【252】
竹田敏彦（作）　都竹伸一（繪）

首途の決算（九）

同時に登代子も、

『まあ、それぢや、……私、お呼止め申し上げればよかつたのでございましたわ……』

佐智子にそつくりな、大きな黒目を瞠つて、氣の毒さうに、二郎の恐縮をみやつた。清介老人も笑ひながら、

『そんな御遠慮が、どうして要りますか。實は、この娘が、その四つ辻で、用達しの歸りに、たしかに、お見受けしたといふのですよ。しかし、そんなら何故家へおみえにならないのだらう、お人違ひぢやないのかといつて、そのままになつてゐたんですよ……それぢややつぱり……』

『どうも濟みません、私の方は、一向氣がつきませんで……』

『いゝえ、夜分でもございましたし、何か俯向いて考へながら歩いてゐらつしやるやうでしたので、私の方でも、似たお方だと思つた程度で、はつきりとは申せなかつたのでございますわ』

登代子は、處女らしい羞かみをたゝへながら言つた。二郎は、そこで、

『しかし、何と申し[illegible]宜しいのですか、た[illegible]のほど、お察し申し上げるばかりでございます……後で、ちよつと名古屋へ旅行中、端木君の御最後の模樣も、新聞紙上で詳しく拜見しまして、一そうどうも、赤誠するばかりでしたが、しかし、あの輝かしい御戰蹟は、軍人にも劣らぬ働きとして、せめて、私も慰めに思つて居ります』

『さうなんです。まあ、戰場で戰死したも同じですから、私どももそれだけで諦めてをりますよ』

清介老人は、自ら慰めるやうに言つたが、

『たゞ、殘つた佐智子ですが、一人になつて、どうしてゐますか……この娘も、それはかり申すのでございますよ。兄さんは名譽の戰死と思つてゐるが、姉さんは、後でどうしてゐるだらうと申しましてね』

老人は、ちらと娘を見た。登代子は、膝に手をおいたまゝ、しとやかに顔を俯せてゐたが、伏目に落した瞳は、消息不明の姉を氣遣ふ不安の色に、傷々しく曇つて見えた。二郎も何より、佐智子の身を案じてゐたが、

『なに、それは御心配ないと思ひます。同胞の諸君も、恐らく皆してお慰めもし、御相談にも乗つてゐることと信じます』

『さうでせうとは思つてをりますが……』

老人は、それでも二郎の言葉にほつとした安心の色を浮べたが、

『で、まあ、只今は、手紙も、出せない場合ですが、これでぽつぽつ船便でもよくなれば、やはりあなたは、あちらへお歸りでございませうか』

何か佐智子のことでも頼みたさうに洩らした。そこで二郎は初めて、

『實は、私も豫て志願中でありました徴用が最近許可になりまして近々に軍屬として、南の方へ出發することに決まりました』

『へえ、軍屬を御志願になりましたか』

『さうでもしなければ、私などは十分な御奉公のしやうがありませんですから……しかし、果して、ダバオへ向けてくれるか、それとも佛印か、マレイか、これは軍で、何處へ廻されるかわかりませんが、長年勝手を知つてゐるだけに、多分フイリツピン方面だらうと勝手な想像をしてゐます。いや、瑞木君の御最期などを考へますと、さうでもしなければ、お國にも申譯がありません』

二郎の聲は漸く感激に彈んできた。

ラヂオ　十三日

朝　六・三〇（大）一隅を照らすもの 田中良雄▲八・〇〇少國民と防諜 菊池豐三郎▲九・〇〇武器を持たぬ敵▲九・三〇（城）（鮮語）國民防諜とは 德田仲仁▲一〇・〇〇『ブークマ・ウークマ』菅文代▲一一・〇〇劇『夏の一日』東京市三河臺國民學校兒童

晝　〇・三〇管絃樂 青年日本交響樂團▲一・〇〇戰時下婦人の活路（錄音）村に手傳ふ町の乙女部隊▲一・三〇朗讀 人と細菌（上）▲二・三〇（城）朗讀（鮮語）提督『山本五十六』▲四・〇〇『國民學校と防諜』有光次郎

夜　六・〇〇（大）私達の防諜日記 谷美知子▲六・三〇（城）道義朝鮮の建設 江上文士▲七・三〇『戰爭下國民防諜の強化』山崎巖▲七・五〇ドイツ通信▲八・〇〇（城）クラリネツト獨奏 吳壽▲八・一五（城）歌曲（鮮語）松本薫ほか▲九・〇〇俚謠（錄音）▲短篇劇『郭公』東山千榮子ほか▲一〇・〇〇佛印ブノンペンより（錄音）飯田正英

江原道 旌善郡・寧越郡展望

旌善金融組合
朴村理事以下國策に邁進

庶民金融機關として時局下重大なる役割をなす旌善金融組合は朴村俊秀理事を中心に全職員が渾然一體のうちに内務整備と併せて外部指導に努めてゐる

本組合は大正六年八月九日設立をなし臨溪支所は昭和十年一月開設し寧越郡内一円及三陟郡一部を加へて七ケ面の廣範に亘る事務區域を擔當する、昭和十六年度末現在の貸付金額は五十三萬七千七百七十餘円にして預金高は八十一萬四千餘円に達し道内優秀な成績を示すに至つた理事朴村俊秀氏は金融組合聯合會江原道支部より大正十四年五月理事に昇進文幕金組の理事を初とし次で當金組合の理事に就任以來國民貯蓄組合の整備に重點をおき又國債消化に盡瘁し、副理事山原恒春氏は麟蹄金融組合書記より原州金組副理事、を經て昭和十五年八月旌善金融組合臨溪支所に轉勤をなして今日に至る（寫眞＝朴村理事）

國島圓一氏
臨溪警防團長

旌善郡臨溪警防團長國島圓一氏は大正九年渡鮮後臨溪驛前繁華街に雜貨店を開業以來着々基礎を固め氏は溫厚篤實不言實行の大正十一年臨溪消防組々頭として永年災火警防に盡力した昭和十四年十月警防團生れるや初代團長として團員百四名は打つて一丸となり警防精神を養ひ民衆の絶大なる信頼を受けてゐる同氏は地方發展の爲には挺身的努力を拂ひ大東亞戰勃發するや國防獻金として一千円を獻金し當地方軍氣架設誘致にも必死の努力をなしてゐる【寫眞＝國島團長】

片倉殖産 善益出張所
産金增産に拍車

あつて量にかても質にかても斯界に斷然王座を示してゐる

片倉殖産株式會社善益出張所は昭和十四年善益金山經營と同時に事業開始爾來地下資源開發と産金報國の旗印の下に順調的に好成績をあげ昭和十六年に至り隣接鑛區藥川金鑛を買收以來産金增産に拍車をかけるとともに施設擴張中にして近く五ケ所處理選鑛場建設目下敷地石垣積工事開始をなすことになる當鑛山では鉛精鑛、亞鉛精鑛の選鑛をなすべく優先浮選方法を採用能率增進を計り產量增加と同時に必需資材として不可缺の銅、鉛、亞鉛の生產に邁進する因に當金山採鑛を分析すれば品位（總平均）は金八瓦、銀百瓦、銅〇・〇八%、鉛七%、亞鉛五%である

皇道精神に燃ゆる 馬場小四郎氏

旌善警防團長馬場小四郎氏は當年四十四歲にして無言實行主義を以て堅い決意を秘め皇道精神に基いて勤勉精進し地方發展の爲に盡瘁した功績多く團員八十名をもつてよくも災火警防は勿論聖戰下に於ける防空戰士として日夜いゝ活動振りを示すのである【寫眞＝馬場】

臨溪酒造場
愛國の熱意、德水氏

臨溪酒造場主德水種厚氏は當年三十八歲にして德望厚き溫厚な人物氏の非凡な手腕は遙かに先輩を凌駕してまさに得意萬丈生産擴充と酒造報國に邁進する傍ら地方發展に貢献する處多く愛國の熱に燃えてゐる青年である當酒造場營業區域は松溪里、蓬山、藥川里、臨溪里、驛院里であつて年産千八百五十餘石を造釀する

新豐酒造場
金本氏の勤勉精進

雲岩地方の農村の振興更生をなし、もしくは生產擴充運動の增進に寄與しつゝある新豐酒造場は昭和二年開業に係り爾來主金本光平氏は非凡なる手腕を縱橫無盡に發揮し勤勉精進する傍ら地方發展のためには私財を吝まず公共事業に獻身的努力をなしたので一般の信望を一身に集め各方面に目覺ましい活動を續ける篤實家で張り切つた氣構へは賴もしい限りである因に氏は平北道雲山郡隈鐵市出身明治卅九年十一月生れである

立志傳中の人 金川龍雄氏
金川醫院長

金川龍雄氏は當二十八歲の若さで十四年十月朝鮮總督府醫師試驗合格をなし昭和十五年三月迄京城醫專附屬醫院助手として研究、昭和十五年五月當醫院を開業、十六年四月當地公醫として選任された獨學にて立志傳中の一人となつた氏は性來溫厚篤實なる人格で理智に富む情熱を以てことに當る寧越炭田所在公醫金川醫院長金

京春鐵道 寧越出張所

京春鐵道寧越出張所は昭和十四年三月創立江原道一円を營業線路としてトラツクを以て貨物を輸送し鑛部寧越發展上寄與する處多大なるものがある、當所長上田信平氏は山口縣出身、當四十三年にして山口中學校卒業後明治卅九年渡鮮釜山府實業會に入り實業家として功績を殘し昭和十四年三月京春鐵道株式會社に入社、經營に最善を盡し驚異的伸展をみるに至つた、輸送計畫として寧越郡九來里、小林鑛山の建設資材の輸送並に寧越郡所要の貨物搬入、新東面亞鉛、義林面鑛山よりの製品の搬出送運營合理化を計り白揮發油消費規正の強化と貨物自動車の減少に伴ひ輸送力の激減に對處する爲今回朝鮮貨物自動車運送協會の設立を見ることになり現輸送力を最高度に發揮せしむべく方針が定められた

東海商事 寧越出張所
松岡氏の運輸報國

東海商事株式會社寧越營業所主任松岡衡德氏は忠北道忠州生れ當年四十一歲、昭和九年八月江原道警部補、十四年五月警部に昇進、十六年九月退職、十七年四月現在の主任に就任從業員數十名を率ひ木炭車にて寧越原州、江陵間の長距離にわたる乘合自動車を以て何等支障を來さず運行、時局下における重要任務完遂に孜々精進する典型の新鋭で、而も率直緻密な性格の持主である

寧越商工會
商業道德の涵養

[illegible]

善仁商店
主德川勝久氏

寧越商店街の目抜場所に堂々と當地唯一の洋品雜貨を營む善仁商店主德川勝久氏は京城府南大町出身當三十三歲にして昭和十年當商店を開業氏の圓滿なる商法と熟練なる手腕にて孜々營々經營を擴げつたので現在には巨萬の富をなしてゐるなほ京春貨物自動車部寧越荷扱店及び東海商事株式會社寧越停留所を營む